

製造業×AI 社会実装セミナー・交流会

先着30名限定
事前予約必須
参加無料

～『製造業のDX化』を最新AI分野から紐解く～

『知る』だけで終わらせない！

現場の「人手不足打破・技術伝承・生産性向上」を実現し、
未来へつながる時間を。

日 時

2026年3月16日(月)
13:30～16:00

会 場

じゅうろくプラザ 5階
(岐阜市橋本町1丁目10-11)

第1部：AI最先端技術・活用事例の紹介 下記4名の教授が登壇！

第2部：交流会・個別相談 名刺交換や、現状の課題を直接相談可能！



お申込みはURLもしくは右記2次元コードよりお願ひいたします。

◆申込締切：2026年3月12日(木) [URL] <https://forms.gle/uxqYG4MZ6RiUzk9Q7>



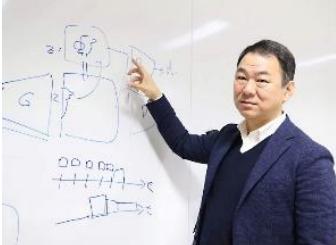
次世代画像認識

見て話せるAIと
その可能性

【活用例】各種製造業における
AI外観検査

【テーマ】

- ・画像を見て言葉で説明するAIの研究と、製造現場活用事例
- ・言葉と画像の指示によりあらゆる検査に対応できる「汎用外観検査技術」
- ・識別根拠を言葉で説明する「感性情報処理技術」

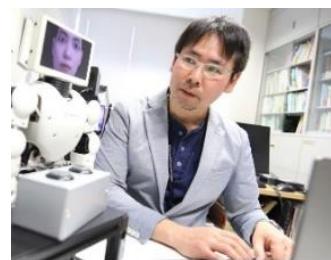


工学部 電気電子・情報工学科
情報コース 加藤 邦人 教授

認知科学・熟練知

人の心を理解可能な
AIによる製品開発

【活用例】製品外観デザインの
最適化、熟練者の技術伝承



工学部 電気電子・情報工学科
情報コース 寺田 和憲 教授

生成AI活用

人手不足を解消するための
生成AIの活用



工学部 電気電子・情報工学科
情報コース 鈴木 優 教授

【活用例】熟練者頼みの設計・製造工程を蓄積データと生成AIで自動化

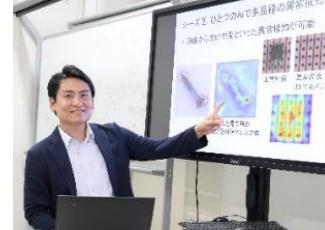
【テーマ】

- ・現場で深刻化する人手不足の課題に対する生成AIの活用について
- ・業務の自動化や熟練者の知識継承、意思決定支援など、現場の生産性向上と持続可能な組織づくりに向けた生成AIの可能性

画像処理・自動計測

製造現場対応
画像処理・最適化

【活用例】金属加工・検査工程の
簡易な画像処理自動判定システム



工学部 機械工学科
知能機械コース 佐藤 悠哉 准教授

【テーマ】

- ・企業と実施した様々な共同研究で研究・開発した「画像処理技術」を紹介
- ・AIを盲目的に導入するのではなく、対象や目的に応じて簡易な画像処理と最適化技術を組み合わせることで実現する方法